「保護者の信頼を集めるポイント」

1 課題の整理

O:「保護者の対応で、どんなことに困っていますか?」

2 保護者対応の重要性

・ 放課後等デイサービスガイドライン

3 保護者対応の基本

・ 対応の5つのポイント

4 保護者対応の実際

① 各場面での対応(常に子育て相談を意識する)

ア 電話で伝達するとき (謝罪編)

・ 伝える事実を明確に

(原則として、事業所側ができる最善の対応を事前に済ませておく)

- ・ 同時にこちら側の具体的な行動も必ず伝える
- 相手にどう行動してほしいのかを明確に

イ 突然の電話を受けるとき(苦情編)

- ・ 相手の言い分を最後まで聞き取る(決してかぶせない)
- ・ 指導が不行き届きだったことを謝罪する
- ・ 客観的事実のみ、正しく伝える(言い訳にならない内容)
- その場で最終判断はしない
- ・ 事業所側の具体的な次の行動を必ず約束する
- ・ 上司に連絡・相談する

ウ 連絡ノート

- ・ 写真はだいじょうぶか?
- 書く内容は、常に「支援と結果」を目標にする
- ・ 常に個別支援計画の目標を意識して書く
- 原則として負の評価は書かない

エ 送迎時引継ぎ

- 連絡ノートの内容を口頭伝達する
- 本人のよいところ情報を引きだす
- ・ 保護者が気になってること、困っていることの情報を引き出す (子育て相談ができるか?常に構えておくこと!)
- ・ 距離感が近くなっているかを常に意識する
 - ※ 一方で、距離感が近すぎないかを自分自身に常に問う

② 保護者連携の「守り」と「攻め」

ア 守り

※ 守りだけだと現状維持にしかならない!

イ 攻め

攻めの保護者対応として叶がやっていきたいこと・・・